

授業科目 特別研究
Master's Thesis

担当 応用生命科学専攻の指導教員

学生の修士論文に直接関連する実験・研究を有効に行う方法および関連ある内外の研究論文の内容の十分な理解と活用法を指導する。したがって、授業内容は学生の所属する講座の指導教員と修士論文題目によって異なる。

授業科目 特別講義Ⅱ（構造生物学）
Special Topics in Applied Life Science Ⅱ

担当 教授 藤原 邦雄
非常勤講師 芳本 忠

酵素は生体触媒であり重要な役割を持っている。その中で、タンパク分解酵素に焦点を絞り、酵素の生体での役割や酵素の立体構造から酵素の作用機構について学ぶ。最後に、酵素の立体構造を基に特異的な阻害剤の開発と医薬品など産業への応用などについて、実用例を示しながら解説する。